

安全



安心

JAL不当解雇撤回ニュース

No198号 2012.09.17
発行: JAL 解雇撤回国民共闘事務局
連絡先: 航空労組連絡会事務局
〒144-0043 大田区羽田 5-11-4
フェニックスビル内
TEL: 03-3742-3251 FAX: 03-5737-7819
<http://www.jalkaikotekkai.com>

9月3日 原告団集会を開催

学習し 団結深め 高裁で勝利

9月3日、残暑の中原告団は、大田区羽田のフェニックスビルにて、「原告団集会」を開催しました。集会では、解雇撤回闘争の経過と現状、および当面の運動方針を確認。また、牛久保弁護士を講師として招き、ILO 勧告の意義と活用した運動について学習を深めました。

国労から激励とカンパ……ありがとうございます!!

集会の冒頭に国鉄労働組合から 20 万円のカンパをいただきました。国労のみなさん！本当にありがとうございます。



原告が団結し多数派になろう

田中副委員長が激励の挨拶

国労として皆さんの闘いを支援しています。国鉄闘争は解決まで 24 年間かかりました。闘いで、最も大切な事は原告の団結です。そして、解決を望むという勢力が、

職場で、そして社会において多数派になることが、解決に導く大きな力になります。支援する仲間を増やして、一緒に闘いましょう！



ILO 勧告を大いに活用しよう！

ILO 結社の自由委員会からの勧告について、その意義と活用に関して牛久保弁護士の学習会が行われました。以下、その要約を紹介します。

JAL は ILO の追跡検証の対象になった



企業と労働組合とが十分かつ真摯な交渉を行うことは、ILO として譲れない原則であることをまず念頭において勧告を見ていかなければなりません。

JAL の整理解雇案件が、ILO 結社の自由委員会のフォローアップ（追跡検証）手続きの対象となったということ、そして国際

基準として成り立つこの勧告を遵守する義務が国際機関から求められているということです。

勧告はa～d項の 4 パート

—悪影響を最小限にする協議を求めている

a 項は、組合役員の身分確保を要請し、有効な交渉の実現を求めています。

b 項は、解雇無効を求めている裁判の結論を政府に報告するように求めています。言い換えると、労働組合の役員や労働者代表の雇用が守られて、有効な労使交渉が実現されることに資する判決を ILO が求めていることとなります。

c 項は、この勧告の中で最も根幹となるものと言えます。すなわち、JAL 被解雇者へ及ぼす悪影響を最小限にする十分かつ率直な協議の開催を政府の責任で開始することを求めています。

そして、d 項は、企業再生支援機構の不当労働行為に

ついて、東京都労働委員会の救済命令を審査している、東京地裁の判決を情報提供するように日本政府に求めています。

運動＝勧告の遵守を政府と経営者に求める

この ILO 勧告には、賛同者として IFALPA（国際定期航空操縦士協会連合会）と ITF（国際運輸労連）が存在しております。したがって、ILO 自身が国際事件として認識していることは明らかです。このことは、国際的労働運動も充分期待できるといえます。世界的な運動を広めて「勧告の遵守」を政府と経営者に求めていくことが重要であるといえます。

国労事件をリーディングケースとして捉え、国内世論、国際世論を作り上げなければなりません。そして、職場はもちろんのこと全国各地に広めることもしくはなりません。さらに、国交省、厚労省への要請を行い、窓口として担当者をあきらましておいたほうが良いでしょう。できれば、地方にある労働局への要請行動も価値ある取り組みの一つであり、その取り組みを追加情報

として発信することも可能となります。これからは、ILO に頼るのではなく活用しながら運動をしていくことが肝心と言えます。

運動のすそ野を世界に広げよう

元東京地評役員の西村さん

牛久保先生の講演の後、長年にわたり運動をしてきた西村さんより補足の発言がありました。西村さんは「過去に野村証券がスウェーデンに進出する時、スウェーデンの適格化委員会が野村証券の ILO 基準を満たさない女性差別を問題とし、国内に入れることはできないと結論を出しました。野村証券は、あわてて和解案を提示し争議を解決したということがありました」と述べ、日本に限らず、



世界でこの運動のすそ野を広げることの重要性を強調しました。

大会や集会で支援を訴えて……原告の報告や感想

愛媛で頑張りました！

愛媛で自治労連の全国大会が3日間あり、訴えと物販を行いました。体育館並みの大きな建物の中で、クーラーも効かないため氷柱をたてての大会でした。

伊予鉄労組にオルグの時に、松山空港の JAL カウンター業務などを伊予鉄が行っていたが、稲盛さんになってから単価を切り下げられたため、この3月で契約を打ち切らざるを得なかったことがわかりました。儲け第一



主義の強引な再建「合理化」は、松山空港でも問題を起こしていました。私たちの訴えに対し、伊予鉄労組より「支援します」と力強い返事をいただきました。

大阪の集会は大盛況・大成功！

大阪の集会に参加してきました。1000名もの人が参加し、内容も含めて大変にいい集会でした。

当日の物販は、大勢の OG の方に HELP をしていただき、勢いを感じました。

今後は、東京の原告も大阪に行って活動を広めたいと思います。

集会に向けて、155カ所にオルグ！

私も、大阪の集会に行ってきました。今回 155カ所を回ってオルグをしたと聞きました。すごいですよね。この日は一般市民の方が大勢参加してくださいました。

高裁あて要請署名への協力をお願いします